

会合録 ユニットテーマ No.2, 3, 7, 13, 26, 28 に関する合同会合

日時: 2021年7月20日 13:00-14:50

場所: Zoom によるオンライン会合

参加者(敬称略):

NIFS: 後藤(基)、仲田、沼波、永岡、大谷、伊藤(篤)、横山、鈴木(康)、関、關、高山、田村、大石、笠原、村上(泉)、長谷川、清水、坂本(隆)、釦持、川本、川手、西村(伸)、山田、登田、庄司、神尾、小林(達)、山口、森高、小林(政)、菅野、矢嶋、長坂、河村、伊藤(淳)、松岡、森高、石黒、高橋、洲鎌、相良、吉田

大学等: 稲垣(九大)、家田(名大)、佐々木(日大)、齋藤(東大)、田中(名大)、高橋(東北大)、柳原(QST)、菊池(統数研)、筒井(東工大)

議事要約:

下記の6つの個別提案をクロスオーバーさせることで浮かび上がった共通焦点(創発と消失の科学)と、そのユニットテーマを複数の軸にブレイクダウンした具体的な研究展開を紹介し、参加者と議論を行った。

#2: プラズマの非平衡・非等方性研究 (後藤基志)

#3: 数理共創非線形プラズマ研究 (仲田資季)

#7: 制御可能な複雑系に潜む普遍性・特異性の研究 (沼波政倫)

#13: 位相空間力学による非平衡・非線形現象の研究 (永岡賢一)

#26: 多様なプラズマ現象を解析するための可視化表現法の研究とその普遍化 (大谷寛明)

#28: ギャップドスケールの科学/マイスタールール抽出 (伊藤篤史)

ディスカッション概要 (詳細は録画ビデオをご参照ください。):

- 創発という概念の物理学における位置づけに関する議論
- 構造と機能の考え方に関する議論
- 創発と対となる"消失"の考え方に関する議論
- ユニットにおける具体的な研究の取り組み方に関する議論
- 共同提案に関する議論

共同提案者の募集について

本ユニットテーマ(創発と消失の科学)に関して共同提案者として参画し、今後共により良いテーマへと練り上げるための作業を行うことに賛同する所内外研究者の募集を呼びかけた。(※7/26 正午までを目処に、後藤・仲田・沼波・永岡・大谷・伊藤(篤)まで連絡する。)